

平成 29 年 度

事業計画書

公益財団法人 鹿児島県地域振興公社

目 次

I	基本方針	1
II	事業計画	
1	公益目的事業1	2
	(1) 農地中間管理事業	2
	(2) 農地売買等事業	2
	(3) 畜産公共事業	3
2	公益目的事業2	5
	(1) フラワーパークかごしま管理運営事業	5
	(2) 公園等管理運営事業	8
3	収益事業	12
	(1) 緑地等管理受託事業	12
	(2) フラワーパーク売店運営事業	13
	(3) 駐車場等運営事業	13
III	平成29年度収支予算書	15
1	収支予算書	16
2	収支予算書内訳表(総括)	17
3	収支予算書内訳表(会計別)	18
4	資金調達及び設備投資の見込みについて	27

I 基本方針

現在、我が国は、国・地方ともに厳しい財政環境にある中、人口減少、超高齢社会の到来、急速なグローバル化の進展など、社会のあらゆる面で大きな変革期を迎えており、本県においても、全国に先行して過疎化や高齢化が進行しております。

このような中、県においては、鹿児島島の新たな行政課題や挑戦すべき課題を明確にし、中長期的な観点から本県のあるべき姿や今後の県政の進むべき基本的方向性、戦略を示す新たな県政ビジョンを平成29年度に策定し、「新しい力強い鹿児島」の実現を目指すこととされています。

また、農業の振興については、「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」に基づき、かごしまブランドの確立や輸出促進などによる農畜産物の販路の拡大、6次産業化などによる付加価値の向上、担い手の確保・育成、農地の集約化、良好な営農条件を備えた農地の確保、農山漁村の有する多面的機能の維持・発揮や中山間地農業の振興等に取り組む方針です。

私ども公社役職員一同は、この一年一丸となって、県、市町村並びに関係機関・団体と連携を図りながら、この県政の方向に沿って、引き続き農地中間管理事業による担い手への農地の集積・集約化や畜産基盤等の整備に取り組むとともに県立公園やフラワーパークかごしまの管理運営、緑地等の景観維持等に関する事業に積極的に取り組み、当公社の設立目的である地域の振興に寄与して参ります。

II 事業計画

1 公益目的事業1

(1) 農地中間管理事業

農業経営の規模の拡大，農用地の集団化等による農用地の利用の効率化及び高度化の促進を図り，もって農業の生産性の向上に資することを目的とした事業です。

事業推進に当たっては，県・市町村はもとより関係機関・団体と連携を図りながら，特に，平成29年度大幅に増員される農地利用最適化推進委員や農地整備事業実施地区とも一体となり，農業者等への一層の事業周知，貸出希望農地情報公表システムの情報量拡充などに努め，貸出希望農地の確保と担い手への農地の貸付を行います。

また，事業経過に伴い増大する公社保有農地に対しては，賃借料の徴収・支払い事務の適正化などに努めます。

(単位：ha)

借受面積	3, 200
------	--------

(2) 農地売買等事業

規模縮小や離農する農家等から農用地を買い入れ，意欲のある担い手農家に当該農用地を売り渡し，担い手農家の経営規模の拡大を支援する事業です。

事業推進に当たっては，農業委員会はもとより農地中間管理事業の業務を委託している市町村や協議会とも連携しながら，認定農業者等担い手に対し事業メリットを直接周知するなど事業の普及・啓発に取り組みます。

(単位：ha, 千円)

区分	件数	面積	金額	備考
買入	50	25	130,000	
売渡	30	16	86,000	

(3) 畜産公共事業

今後とも安定的に畜産の発展が見込まれる地域において、地域の核となる畜産経営体の育成や畜産物の安定的な生産を図るため、飼料基盤の開発整備や家畜飼養管理施設を整備するとともに、地域資源リサイクルシステムの構築により、畜産による環境汚染の防止と地域住民の生活環境保全に資するため、総合的な畜産環境整備を行う事業を進めます。

また、平成23年度に貸し付けた肉用繁殖牛が貸付期間満了となることから順次事業参加者へ譲渡します。

○畜産公共事業全体概要

(単位：千円)

事業名	29年度		28年度		事業費増減
	地区数	事業費	地区数	事業費	
①畜産基盤再編総合整備事業	8	2,003,168	6	1,674,122	329,046
②資源リサイクル畜産環境整備事業	5	1,266,695	4	1,134,724	131,971
③肉用牛生産効率化事業	1	196,144	1	188,261	7,883
④畜産整備調査事業	2	7,600	4	14,472	△6,872
合計	16	3,473,607	15	3,011,579	462,028

① 畜産基盤再編総合整備事業

三島地区など継続地区に、新たに奄美南部地区、県北基盤地区、曾於第3地区を加えた8地区において、草地・飼料畑造成、畜舎及び家畜排せつ物処理施設等を整備します。

○実施地区の概要

(単位：千円)

地区名	関係市町村	事業実施期間	29年度事業費	事業内容	備考
三島	三島村	24～29年度	353,395	草地・飼料畑造成、畜舎整備、家畜排せつ物処理施設整備等	
奄美第6	奄美市、龍郷町、宇検村、瀬戸内町、喜界町	26～30年度	524,180	草地・飼料畑造成、畜舎整備、家畜排せつ物処理施設整備等	
第2始良伊佐	霧島市、伊佐市、始良市、湧水町	25～29年度	268,134	草地・飼料畑造成、畜舎整備、家畜排せつ物処理施設整備等	
きもつき	鹿屋市、垂水市、肝付町、南大隅町	25～29年度	278,556	草地・飼料畑造成、畜舎整備、家畜排せつ物処理施設整備等	1年延長予定
種子屋久第1	西之表市、中種子町、南種子町、屋久島町	28～32年度	234,433	草地・飼料畑造成、畜舎整備、家畜排せつ物処理施設整備等	
奄美南部	徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町	29～33年度	99,983	草地・飼料畑造成、畜舎整備、家畜排せつ物処理施設整備等	新規
県北基盤	阿久根市、出水市、薩摩川内市、さつま町、長島町	29～33年度	155,042	草地・飼料畑造成、畜舎整備、家畜排せつ物処理施設整備等	新規
曾於第3	曾於市、志布志市、大崎町	29～33年度	89,445	草地・飼料畑造成、畜舎整備、家畜排せつ物処理施設整備等	新規
合計	8地区		2,003,168		

② 資源リサイクル畜産環境整備事業

大隅第6地区など継続地区に、新たに県北環境地区を加えた5地区において、家畜排せつ物処理施設等を整備します。

○実施地区の概要

(単位：千円)

地区名	関係市町村	事業実施期間	29年度事業費	事業内容	備考
大隅第6	曾於市, 志布志市, 大崎町	25～29年度	234,516	家畜排せつ物処理施設整備等	1年延長予定
肝属中央第5	鹿屋市, 垂水市, 東串良町, 錦江町, 南大隅町, 肝付町	26～30年度	284,044	家畜排せつ物処理施設整備等	
始良伊佐	霧島市, 伊佐市, 始良市, 湧水町	27～30年度	351,953	家畜排せつ物処理施設整備等	
南薩日置	指宿市, 枕崎市, 南さつま市, 南九州市, 日置市, いちき串木野市	28～32年度	287,790	家畜排せつ物処理施設整備等	
県北環境	阿久根市, 出水市, 薩摩川内市, さつま町, 長島町	29～33年度	108,392	家畜排せつ物処理施設整備等	新規
合計	5地区		1,266,695		

③ 肉用牛生産効率化事業

大隅地区において貸し付けた肉用繁殖牛が貸付期間満了となることから、事業参加者へ譲渡します。

○実施地区の概要

(単位：千円)

地区名	関係市町村	貸付期間	29年度事業費	事業内容	備考
大隅	鹿屋市, 南大隅町	23～28年度	196,144	繁殖雌牛の譲渡(500頭)	

④ 畜産整備調査事業

第3あいら伊佐地区、大隅第7地区において、畜産基盤再編総合整備事業等の計画策定に係る調査を県の委託を受けて行います。

○実施地区の概要

(単位：千円)

地区名	関係市町村	事業実施 予定期間	29年度事業費	事業内容	備考
第3あいら伊佐	霧島市, 伊佐市, 始良市, 湧水町	30～34年度	4,300	畜産基盤再編総合整備事業の計画策定に係る調査業務	
大隅第7	曾於市, 志布志市, 大崎町	30～34年度	3,300	資源リサイクル畜産環境整備事業の計画策定に係る調査業務	
合計	2地区		7,600		

2 公益目的事業2

(1) フラワーパークかごしま管理運営事業

県民に花と緑に親しむ憩いの場を提供するとともに、花き生産と観光振興に資するため、県からの指定を受けて「フラワーパークかごしま」の管理・運営を行う事業です。

平成29年度は、第三期指定管理期間（平成28年度～平成32年度）の2年目にあたり、管理・運営にあたっては、県との基本協定書に基づいて、利用者の安全確保を第一として、将来を見据えた園内の適切な管理や利用者の多様なニーズに応えたイベントの企画など、設置目的である三つの機能を発揮できるよう努めます。

平成29年度も、園内に植栽されている樹木や花壇の適切な管理に努めるとともに、主要なイベントであるスプリングフェスティバル（4月～5月）やウィンターフェスティバル（12月～1月）のほか、季節に応じた植物の展示、園芸教室やカルチャー教室などの催し物を通じて、利用者に満足していただける施設となるよう、様々な取組みを進めて一層の誘客対策に努めます。

また、「かのやバラ園」や「フローランテ宮崎」と連携した年間パスポートの相互利用などに取り組み、新たな入園者の掘り起こしを図ります。

① 平成29年度達成目標

- ア 入園者数 130,000人（対前年度実績103%）
イ 体験教室等受講者数 350人（対前年度実績100%）

② 事業内容

項目	内容
1 情報発信等	<p>① 的確・タイムリーな情報発信</p> <ul style="list-style-type: none">・ 開花状況やイベント情報をホームページ等で発信・ 入園者及びパスポート会員に対して、メールマガジンによるタイムリーな情報の提供・ マスメディアや県内外の旅行代理店に対する訪問などによるパークのPR及び情報提供・ 地元情報誌等への広告掲載など <p>② 障害者や高齢者への配慮</p> <ul style="list-style-type: none">・ 車いす、ベビーカーの無料貸出・ 園内バスの優先利用
2 安心・安全な施設管理	<p>① 事故・災害防止</p> <ul style="list-style-type: none">・ 開園前の園内道路、駐車場の巡視清掃及び施設設備の点検・ 遊具、池を毎日職員が巡視し、目視及び触診による点検・ 休憩所、トイレ等の日常点検・ 園内バス、カート、車椅子等の日常点検

項 目	内 容
2 安心・安全な施設管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 台風等の気象災害が想定される場合は、事前防災対策と臨時休園等の安全対策の実施 ・ 入園者への不測の事態に備え、施設賠償責任保険等への加入 ・ 地元消防署との連携によるAEDを使った救命講習及び火災発生時の避難及び消火訓練の実施 <p>② 専門業者による施設の点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浄化槽，消防設備，電気設備，ボイラー等の定期点検 ・ 夜間のフラワーパーク施設への不審者侵入防止対策のための機械警備
3 適正な園管理	<p>① 植物管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 花壇は，花が途絶えることのないように年3回から4回程度の植え替えを基本とする。 ・ 主要なイベントや展示会などの開催時期に合わせて花壇等の植栽時期を調整 ・ 花木は，開花終了時や秋冬期の剪定と適切な肥培管理 ・ 緑化樹等は，剪定及び間伐を適宜実施 ・ 当園を代表する「イズノオドリコ」，「シャクナゲ」，「ジャカランダ」，「バラ」の植栽を拡充するなど園内の魅力アップを図る。 ・ 松食い虫対策として，無人ヘリコプターによる防除等の実施 ・ 温室，屋内庭園の熱帯亜熱帯などの貴重な植物の適切な管理
4 利用増進対策	<p>① イベント等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スプリングフェスティバル 4月～5月のゴールデンウィーク期間中に子供から大人まで楽しめるステージショー，鉢物や花苗等の販売，寄せ植え教室の実施など ・ ウィンターフェスティバル 12月8日～29日及び1月1日～14日にかけて，LEDを主体とするイルミネーションにより園内を装飾する。 合わせて，12月23日～25日には，イベントホール内において，ステージショーでクリスマスムードを盛り上げ，1月1日～3日には正月らしい催し物を実施 <p>② フラワーパーク施設の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ かごしまの花消費拡大推進協議会主催による花育体験の開催及び運営への協力

項 目	内 容
4 利用増進対策	<p>③ 園芸教室等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体験教室 アートフラワー，トールペイント，ハワイアンリボンなどのカルチャー教室を年7回，寄植え，庭木剪定，バラ管理などを加えた園芸教室を年12回実施 ・ 植物展示 定番品目のアジサイ，ハイビスカス，チューリップのほか，ベゴニア，指宿の花き・観葉植物などを新たに加えた，季節の花き・花木の展示を年12回実施 <p>④ 広報宣伝</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記各イベントごとに，テレビ・ラジオ・新聞等での告知 ・ ポスターやパンフレットの配布 ・ 各関係機関への通年広報 ・ 県内外への旅行業者に対する誘客対策 ・ 地域の各種学校・社会福祉協議会等へのイベント等の広報
5 地域との連携による運営	<p>① 地元イベントとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当園前を通過する菜の花マラソンへの協力（ステージ装飾等） ・ 菜の花マーチの当園内ウォーキングコースの確保及び案内，誘導などの協力 <p>② 学校等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の学校等が主催する職場体験学習を始め，環境をテーマとする総合学習，花や自然とふれあう体験学習，各種観察会等へのパーク施設の提供 <p>③ 地元関係機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の生産者組織に対する栽培技術に関する研修会の開催や各種情報の提供 ・ フラワーホール等の園内施設を地域の関係機関・団体が実施するイベント会場として積極的に活用 ・ 指宿地域観光推進協議会が行う広域的観光キャンペーンへの参加と協力

(2) 公園等管理運営事業

県民の豊かでやすらぎのある生活を確保するため、県や市町村の指定を受けて県立公園や市町村施設の管理運営を行う事業です。

管理運営に当たっては、県や市町村との基本協定書に基づき、巡視活動や清掃を徹底し、安全で快適な公園環境を提供するとともに、管理に携わる一人一人が各公園や施設の特性・役割を十分理解し、地域に因んだイベントを実施するなど、地域や利用者から信頼される管理運営に努めます。

大隅広域公園は、平成26年度から第3期目の指定管理者の指定を受けております。また、吹上浜海浜公園及び北薩広域公園につきましては、平成28年度に指定管理者に応募し、平成29年度から平成33年度まで、第4期目の指定管理者として指定を受け、県立3公園の管理業務を行うこととなりました。

平成29年度は、引き続きキャンプ場の通年開園とオフシーズンの利用料金の割引や利用者のニーズに合った開園時間の延長など、利用者の利便性の向上を図るとともに、野鳥観察・ピザ作り・トールペイントの教室など各公園のコンセプトにあったイベントの実施や公園周辺のボランティア団体等と連携して七夕飾りやジャンボ門松を設置するなど、満足していただける公園となるよう様々な取組みを進めてまいります。

また、都市緑化フェアで広まった県民の緑化活動をさらに推進するため、県内各地のボランティア団体の緑化活動の支援や都市緑化意識の普及・啓発に取り組んで参ります。

① 県立公園の管理運営

吹上浜海浜公園、大隅広域公園、北薩広域公園の管理運営

ア 29年度達成目標

- i 入園者数 970,000人 (過去5年間の平均×1.02)
- ii 体験教室等受講者数 66,000人 (過去5年間の平均×1.02)

イ 事業内容

項目	内容
1 情報発信等	<ul style="list-style-type: none">① 的確・タイムリーな情報発信<ul style="list-style-type: none">・公園のイベントや予約状況をホームページで公開・ブログの更新, ライブカメラによる天気情報の発信・施設独自のポスターの作成・配布・マスメディアへの情報提供② 平等な予約制度<ul style="list-style-type: none">・施設の利用順位は, 申込み期間内の予約順位を原則③ 障害者や高齢者への配慮<ul style="list-style-type: none">・園路等の段差解消・車いす, ベビーカーの無料貸出

項 目	内 容
2 安心・安全な施設管理	<p>① 事故・災害防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 巡視活動による異常個所，不審者の早期発見。異常個所は，安全が確認出来るまで施設利用中止 ・ 休憩所・トイレ等の日常点検 ・ 遊具については，巡視員による日常点検，専門業者による点検（1回／年） ・ A E Dの設置と地元消防署の指導による研修会の実施 <p>② 専門業者による点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的知識，取扱資格を要する浄化槽等の施設の外部委託 ・ 夜間の管理事務所への不審者侵入対策として，機械警備を実施 ・ キャンプ場利用者の安全管理のため，警備員を配置
3 適正な園地管理	<p>① 実績データに基づく園地管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿児島県から提示された管理基準を満たす。 ・ 利用頻度の高いエリアの芝刈りや除草の回数を増やす。 ・ 樹木の特性を考慮した施肥，剪定の実施 <p>② 樹林・竹林・松林の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的の間伐による景観の保持 ・ 不良木，被害木の除伐 <p>③ 耕作地の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園内の田畑を適正に管理し，地元小学生の田植え体験，来園者の収穫体験等に活用
4 利用増進対策	<p>① 施設利用機会の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者のニーズにあった開園時間の延長 ・ キャンプ場の通年開園とオフシーズンの利用料金割引（30または50%割引） ・ 有料施設（カート場，プール，ローラースケート，レンタサイクル）の無料開放日の実施 <p>② イベントの実施や誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 魚料理教室やピザ作り，トールペイント教室など各公園のコンセプトにあったイベントを194回実施 ・ 交通規制や選手の安全確保の観点から好評となっているマラソン大会，駅伝大会の誘致 ・ 県内では数少ない天然芝コートの特性を生かし，サッカー大会やラグビー大会を誘致

項目	内容
4 利用増進対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ マリンポートにおいて、凧作り体験会やぜんざい無料配布等のイベントを実施 <p>③ サービス向上の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャンプ場宿泊者を対象としたドングリクラフトや竹細工体験会、竹の子掘り体験会等を実施 ・ 季節感を感じる公園運営を目指し、七夕飾りやジャンボ門松を設置
5 地域との連携による運営	<p>① NPO団体等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元NPO法人等との連携によるクライムアップツリーや星空観察会等のイベント実施 ・ ボランティアによる花壇管理や清掃活動、門松作り等 <p>② 地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域との連携による祭りやコンサートの実施 <p>③ 周辺施設との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉施設や農業高校からの花苗の購入

② 市町村施設の管理運営

南さつま市人工芝サッカー場、さつま町北薩広域公園の管理運営

ア 事業内容

項目	内容
1 情報発信等	<p>① 的確・タイムリーな情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予約状況をホームページで公開 <p>② 平等な予約制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の利用順位は、申込み期間内の予約順位を原則
2 安心・安全な施設管理	<p>① 事故・災害防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 巡視活動による異常個所，不審者の早期発見。異常個所は，速やかな修繕と立ち入り禁止措置 ・ 休憩所・トイレ等の日常点検 <p>② 専門業者による点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的知識，取扱資格を要する浄化槽施設については，専門業者に委託し適正な管理を実施

項目	内容
3 適正な園地管理	<p>① 人工芝サッカー場の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南さつま市から提示された管理基準を満たす。 ・ 専用マシンによるブラッシング，ゴムチップの補充 <p>② さつま町北薩広域公園の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ さつま町から提示された管理基準を満たす ・ 冬芝播種による緑の芝生の維持 ・ 競技種目に応じた芝生の刈り込み高さの調整 ・ 知識と経験に基づく散水，施肥，殺菌剤等の撒布 ・ 痛みの激しい個所の補植によるグラウンドコンディションの維持
4 地域との連携による運営	<p>① 地元との連携による大会の誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県立公園と合わせて多くのコートを有する特色を生かし，小学生から社会人までのサッカー大会やラグビー大会を誘致

③ 花と緑のまちづくり

全国都市緑化かごしまフェアを契機にして，花と緑の豊かなまちづくりを推進

ア 事業内容

項目	内容
花・緑のまちづくり	<p>① 県民への都市緑化意識の普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園芸教室，講演等の実施 ・ 花苗・種子等の提供 <p>② 都市緑化フェア参加ボランティア団体の緑化活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア団体に組織された連絡協議会の活動拠点（事務局）担当 ・ 播種・育苗箇所の連携拡大 ・ 花苗・樹木苗の提供 <p>③ 2020年かごしま国体「花いっぱい運動」への参加協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2020年かごしま国体の「花いっぱい運動」において，本ボランティア協議会が中心となって活動し，花と緑の豊かなまちづくりをさらに推進できるよう関係機関に働きかける。

3 収益事業

(1) 緑地等管理受託事業

鹿児島県や市町村、団体等の委託を受けて、県内の緑地や花壇、修景施設等を管理する事業です。

効率的な作業と経費縮減に努め、収益の確保を図ります。

29年度は、ふれあいとゆとりの道づくり（路傍樹育成保全）委託をはじめとする13地区を計画しております。

(単位：ha, 千円)

委託元	地区名	事業量	金額	備考
鹿児島県	ふれあいとゆとりの道づくり (路傍樹育成保全) 委託	14.30	86,303	
〃	マリポートかごしま管理業務 委託	24.50	58,169	
〃	鹿児島港臨港道路公園緑地管理 委託(1工区)	9.75	32,940	
〃	鹿児島空港周辺用地修景施設 管理業務委託	1.40	11,372	
〃	県庁舎花壇管理業務委託	0.20	8,262	
〃	加世田日吉自転車道線管理業務 委託	3.35	4,806	
〃	マリポートかごしま制限区域 撤去設置業務		498	
〃	工業用水道部場内管理業務委託	0.50	529	
〃	自治研修センター調整池維持 管理業務委託	0.15	313	
県文化 振興財団	上野原縄文の森園地管理業務 委託	25.00	22,129	
〃	霧島アートの森園地管理業務 委託	13.00	18,576	
鹿屋市	鹿屋市道黒羽子線等植樹帯管理 委託業務	0.43	864	
その他			800	
	合計	92.58	245,560	

注：金額は四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。

(2) フラワーパーク売店運営事業

来園者（地元、県内、県外）の多様な要望に応えるため、本県の特産品や地元産品、鉢物等を陳列・販売を行う事業です。

そのため、来園者のニーズを踏まえ、これまで以上に品揃えと陳列改善、売店内装飾の工夫などを進めながら、収益の確保を図ります。

今年度は、売店の一部に改修を加え、園内から売店の植物販売コーナーに直接入れる自動ドアを設置して、入園者の取り込みを図り、売店売上のアップを図ります。

併せて、園内養生施設を活用した販売用植物（花苗と鉢物）生産と売店での販売に取り組み、より一層の売上アップを図ります。

(3) 駐車場等運営事業

にわ都市駐車場及び名山駐車場の運営や、公社ビルの空きスペースを賃貸し、収益の確保を図ります。

駐車場等	内 容 等
にわ都市駐車場	月極駐車場 時間貸し駐車場 セブンイレブン鹿児島南栄5丁目店
名山駐車場	月極駐車場 土日等デパートへ貸付
公社ビル	ファミリーマート鹿児島市役所前店 鹿児島頭脳センター

Ⅲ 平成29年度収支予算書

- 1 収支予算書
- 2 収支予算書内訳表（総括）
- 3 収支予算書内訳表（会計別）
- 4 資金調達及び設備投資の見込みについて

1 収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	307	307	0
特定資産運用益	20,609	21,507	△ 898
事業収益	2,356,322	2,090,609	265,713
受取補助金等	2,873,171	2,506,705	366,466
雑収益	3,286	924	2,362
経常収益計	5,253,695	4,620,052	633,643
(2) 経常費用			
事業費	5,243,134	4,607,904	635,230
管理費	14,009	14,479	△ 470
経常費用計	5,257,143	4,622,383	634,760
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,448	△ 2,331	△ 1,117
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,448	△ 2,331	△ 1,117
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
前期損益修正益	0	0	0
引当金戻入額	1,835	11,263	△ 9,428
経常外収益計	1,835	11,263	△ 9,428
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
除却損失	228	216	12
引当金繰入額	622	8,835	△ 8,213
前期損益修正損	0	0	0
経常外費用計	850	9,051	△ 8,201
当期経常外増減額	985	2,212	△ 1,227
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,463	△ 120	△ 2,343
法人税、住民税及び事業税	315	1,721	△ 1,406
当期一般正味財産増減額	△ 2,778	△ 1,841	△ 937
一般正味財産期首残高	3,720,271	3,703,466	16,805
一般正味財産期末残高	3,717,493	3,701,626	15,867
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	307	307	0
一般正味財産への振替額	△ 307	△ 307	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	19,160	19,160	0
指定正味財産期末残高	19,160	19,160	0
III 正味財産期末残高	3,736,653	3,720,786	15,867

2 収支予算書内訳表（総括）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計	収 益 事 業 等 会 計	法 人 会 計	計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	307	0	0	307
特定資産運用益	12,605	0	8,004	20,609
事業収益	2,009,285	347,038	0	2,356,322
受取補助金等	2,873,171	0	0	2,873,171
雑収益	2,400	0	886	3,286
経常収益計	4,897,767	347,038	8,890	5,253,695
(2) 経常費用				
事業費	4,936,329	306,805	0	5,243,134
管理費	0	0	14,009	14,009
経常費用計	4,936,329	306,805	14,009	5,257,143
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 38,562	40,233	△ 5,119	△ 3,448
評価損益等	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 38,562	40,233	△ 5,119	△ 3,448
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	0
前期損益修正益	0	0	0	0
引当金戻入額	1,835	0	0	1,835
経常外収益計	1,835	0	0	1,835
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	0
除却損失	119	109	0	228
引当金繰入額	622	0	0	622
前期損益修正損	0	0	0	0
経常外費用計	741	109	0	850
当期経常外増減額	1,094	△ 109	0	985
他会計振替額	39,051	△ 39,809	757	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,584	315	△ 4,362	△ 2,463
法人税、住民税及び事業税	0	315	0	315
当期一般正味財産増減額	1,584	0	△ 4,362	△ 2,778
一般正味財産期首残高	1,515,517	603,969	1,600,785	3,720,271
一般正味財産期末残高	1,517,101	603,969	1,596,423	3,717,493
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	307	0	0	307
一般正味財産への振替額	△ 307	0	0	△ 307
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	19,160	0	0	19,160
指定正味財産期末残高	19,160	0	0	19,160
III 正味財産期末残高	1,536,261	603,969	1,596,423	3,736,653

3 収支予算書 内訳表（公益目的事業会計）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	農地及び畜産 に関する事業	公の施設管理 運営事業	共 通	計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	307	307
基本財産受取利息	0	0	307	307
特定資産運用益	0	0	12,605	12,605
特定資産受取利息	0	0	12,605	12,605
事業収益	1,405,419	603,866	0	2,009,285
農地及び畜産に関する事業収益	1,405,419	0	0	1,405,419
公の施設管理運営事業収益	0	603,866	0	603,866
緑地等管理受託事業収益	0	0	0	0
フラワーパーク売店運営事業収益	0	0	0	0
駐車場等運営事業収益	0	0	0	0
受取補助金等	2,873,171	0	0	2,873,171
農地及び畜産に関する事業補助金	2,873,171	0	0	2,873,171
雑収益	0	0	2,400	2,400
雑収益	0	0	2,400	2,400
経常収益計	4,278,590	603,866	15,312	4,897,767
(2) 経常費用				
事業費	4,293,620	642,709	0	4,936,329
役員報酬	13,451	5,309	0	18,759
給料手当	157,811	140,824	0	298,635
賞与	31,785	25,218	0	57,003
賞与引当金繰入額	14,618	10,101	0	24,719
退職給付引当金繰入額	9,663	11,114	0	20,777
法定福利費	34,077	31,024	0	65,101
福利厚生費	1,123	1,196	0	2,319
臨時雇賃金	12,688	134,632	0	147,320
共済費	1,344	18,951	0	20,296
会議費	201	42	0	243
旅費交通費	54,561	1,614	0	56,175
通信運搬費	16,171	4,522	0	20,693
減価償却費	4,321	20,707	0	25,028
備品費	280	1,774	0	2,054
消耗品費	21,220	14,568	0	35,788
修繕費	13,839	14,490	0	28,329
図書印刷費	841	1,333	0	2,174
燃料費	2,687	7,410	0	10,097
光熱水料費	1,747	33,107	0	34,855
賃借料	23,967	10,357	0	34,325
保険料	440	2,753	0	3,193
諸謝金	0	1,829	0	1,829
顧問料	854	669	0	1,523
租税公課	14,187	1,129	0	15,316
消費税	12,992	19,879	0	32,871
支払会費負担金	1,250	2,151	0	3,401
委託費	107,763	71,746	0	179,509
交際費	30	220	0	250
支払手数料	25,710	2,317	0	28,027
支払利息	0	0	0	0

3 収支予算書 内訳表 (公益目的事業会計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	農地及び畜産 に関する事業	公の施設管理 運営事業	共 通	計
広告宣伝費	929	6,629	0	7,559
材料費	0	45,060	0	45,060
用地売渡原価	86,200	0	0	86,200
賃貸借料原価	447,891	0	0	447,891
貸倒引当金繰入額	0	0	0	0
貸倒損失	0	0	0	0
商品売上原価	0	0	0	0
外注費	2,982,830	0	0	2,982,830
貸付肉用牛原価	196,144	0	0	196,144
雑費	3	33	0	36
管理費	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0
賞与	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	0
共済費	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0
図書印刷費	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0
顧問料	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0
支払会費負担金	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0
交際費	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0
経常費用計	4,293,620	642,709	0	4,936,329
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 15,031	△ 38,843	15,312	△ 38,562
評価損益等	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 15,031	△ 38,843	15,312	△ 38,562
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	0
前期損益修正益	0	0	0	0
引当金戻入額	1,835	0	0	1,835
経常外収益計	1,835	0	0	1,835

3 収支予算書 内訳表 (公益目的事業会計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	農地及び畜産 に関する事業	公の施設管理 運営事業	共 通	計
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	0
除却損失	0	119	0	119
引当金繰入額	622	0	0	622
前期損益修正損	0	0	0	0
経常外費用計	622	119	0	741
当期経常外増減額	1,213	△ 119	0	1,094
他会計振替額	0	0	39,051	39,051
税引前当期一般正味財産増減額	△ 13,818	△ 38,962	54,363	1,584
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13,818	△ 38,962	54,363	1,584
一般正味財産期首残高	313,471	71,886	1,130,160	1,515,517
一般正味財産期末残高	299,654	32,924	1,184,523	1,517,101
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0	0
基本財産運用益	0	0	307	307
一般正味財産への振替額	0	0	△ 307	△ 307
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	19,160	19,160
指定正味財産期末残高	0	0	19,160	19,160
Ⅲ 正味財産期末残高	299,654	32,924	1,203,683	1,536,261

3 収支予算書 内訳表 (収益事業会計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	緑 地 等 管 理 受 託 事 業	フ ラ ワ ー パ ー ク 売 店 運 営 事 業	駐 車 場 等 運 営 事 業	共 通	計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0
事業収益	245,566	43,231	58,240	0	347,038
農地及び畜産に関する事業収益	0	0	0	0	0
公の施設管理運営事業収益	0	0	0	0	0
緑地等管理受託事業収益	245,566	0	0	0	245,566
フラワーパーク売店運営事業収益	0	43,231	0	0	43,231
駐車場等運営事業収益	0	0	58,240	0	58,240
受取補助金等	0	0	0	0	0
農地及び畜産に関する事業補助金	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0
経常収益計	245,566	43,231	58,240	0	347,038
(2) 経常費用					
事業費	223,042	40,410	43,353	0	306,805
役員報酬	2,194	0	0	0	2,194
給料手当	34,090	2,921	4,928	0	41,939
賞与	5,711	383	859	0	6,952
賞与引当金繰入額	2,135	151	413	0	2,699
退職給付引当金繰入額	1,362	107	0	0	1,469
法定福利費	6,873	542	995	0	8,411
福利厚生費	283	30	30	0	342
臨時雇賃金	76,056	4,398	36	0	80,490
共済費	11,092	298	6	0	11,396
会議費	46	0	0	0	46
旅費交通費	478	15	9	0	501
通信運搬費	1,188	60	165	0	1,414
減価償却費	9,935	621	12,529	0	23,085
備品費	890	0	0	0	890
消耗品費	9,166	310	75	0	9,551
修繕費	6,273	22	3,666	0	9,961
図書印刷費	89	5	15	0	109
燃料費	4,048	32	0	0	4,080
光熱水料費	1,198	389	229	0	1,816
賃借料	4,806	1,322	128	0	6,256
保険料	3,425	49	391	0	3,865
諸謝金	0	0	0	0	0
顧問料	153	11	21	0	184
租税公課	2,584	48	9,519	0	12,151
消費税	10,013	570	1,548	0	12,131
支払会費負担金	375	0	0	0	375
委託費	13,549	0	2,080	0	15,629
交際費	38	0	0	0	38
支払手数料	1,487	22	5,702	0	7,210
支払利息	0	0	0	0	0

3 収支予算書 内訳表 (収益事業会計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	緑地等管理 受託事業	フラワーホール 売店運営事業	駐車場等 運営事業	共 通	計
広告宣伝費	65	5	9	0	78
材料費	13,442	0	0	0	13,442
用地売渡原価	0	0	0	0	0
賃貸借料原価	0	0	0	0	0
貸倒引当金繰入額	0	0	0	0	0
貸倒損失	0	0	0	0	0
商品売上原価	0	28,100	0	0	28,100
外注費	0	0	0	0	0
貸付肉用牛原価	0	0	0	0	0
雑費	1	0	0	0	1
管理費	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0
賞与	0	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	0	0
共済費	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0
図書印刷費	0	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0
顧問料	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0
支払会費負担金	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
交際費	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0
経常費用計	223,042	40,410	43,353	0	306,805
評価損益等調整前当期経常増減額	22,524	2,821	14,887	0	40,233
評価損益等	0	0	0	0	0
当期経常増減額	22,524	2,821	14,887	0	40,233
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産売却益	0	0	0	0	0
前期損益修正益	0	0	0	0	0
引当金戻入額	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0

3 収支予算書 内訳表 (収益事業会計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	緑地等管理 受託事業	ファミリーパーク 売店運営事業	駐車場等 運営事業	共 通	計
(2) 経常外費用					
固定資産売却損	0	0	0	0	0
除却損失	109	0	0	0	109
引当金繰入額	0	0	0	0	0
前期損益修正損	0	0	0	0	0
経常外費用計	109	0	0	0	109
当期経常外増減額	△ 109	0	0	0	△ 109
他会計振替額	0	0	0	△ 39,809	△ 39,809
税引前当期一般正味財産増減額	22,415	2,821	14,887	△ 39,809	315
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	315	315
当期一般正味財産増減額	22,415	2,821	14,887	△ 40,124	0
一般正味財産期首残高	261,538	4,119	213,411	124,901	603,969
一般正味財産期末残高	283,953	6,940	228,298	84,777	603,969
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0
基本財産運用益	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	283,953	6,940	228,298	84,777	603,969

3 収支予算書 内訳表 (法人会計・合計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	法 人 会 計	合 計
I 一般正味財産増減の部		0
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
基本財産運用益	0	307
基本財産受取利息	0	307
特定資産運用益	8,004	20,609
特定資産受取利息	8,004	20,609
事業収益	0	2,356,322
農地及び畜産に関する事業収益	0	1,405,419
公の施設管理運営事業収益	0	603,866
緑地等管理受託事業収益	0	245,566
フラワーパーク売店運営事業収益	0	43,231
駐車場等運営事業収益	0	58,240
受取補助金等	0	2,873,171
農地及び畜産に関する事業補助金	0	2,873,171
雑収益	886	3,286
雑収益	886	3,286
経常収益計	8,890	5,253,695
(2) 経常費用		
事業費	0	5,243,134
役員報酬	0	20,953
給料手当	0	340,574
賞与	0	63,955
賞与引当金繰入額	0	27,418
退職給付引当金繰入額	0	22,247
法定福利費	0	73,512
福利厚生費	0	2,661
臨時雇賃金	0	227,810
共済費	0	31,692
会議費	0	289
旅費交通費	0	56,676
通信運搬費	0	22,107
減価償却費	0	48,113
備品費	0	2,944
消耗品費	0	45,339
修繕費	0	38,290
図書印刷費	0	2,283
燃料費	0	14,177
光熱水料費	0	36,671
賃借料	0	40,581
保険料	0	7,058
諸謝金	0	1,829
顧問料	0	1,707
租税公課	0	27,467
消費税	0	45,002
支払会費負担金	0	3,776
委託費	0	195,138
交際費	0	288
支払手数料	0	35,237
支払利息	0	0

3 収支予算書 内訳表 (法人会計・合計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	法 人 会 計	合 計
広告宣伝費	0	7,637
材料費	0	58,502
用地売渡原価	0	86,200
賃貸借料原価	0	447,891
貸倒引当金繰入額	0	0
貸倒損失	0	0
商品売上原価	0	28,100
外注費	0	2,982,830
貸付肉用牛原価	0	196,144
雑費	0	37
管理費	14,009	14,009
役員報酬	4,302	4,302
給料手当	1,340	1,340
賞与	263	263
賞与引当金繰入額	125	125
退職給付引当金繰入額	135	135
法定福利費	914	914
福利厚生費	39	39
臨時雇賃金	35	35
共済費	6	6
会議費	24	24
旅費交通費	179	179
通信運搬費	148	148
減価償却費	791	791
備品費	0	0
消耗品費	388	388
修繕費	74	74
図書印刷費	10	10
燃料費	0	0
光熱水料費	577	577
賃借料	126	126
保険料	156	156
顧問料	21	21
租税公課	3,190	3,190
支払会費負担金	327	327
委託費	662	662
交際費	50	50
支払手数料	111	111
広告宣伝費	9	9
雑費	9	9
経常費用計	14,009	5,257,143
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,119	△ 3,448
評価損益等	0	0
当期経常増減額	△ 5,119	△ 3,448
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
固定資産売却益	0	0
前期損益修正益	0	0
引当金戻入額	0	1,835
経常外収益計	0	1,835

3 収支予算書 内訳表 (法人会計・合計)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	法 人 会 計	合 計
(2) 経常外費用		
固定資産売却損	0	0
除却損失	0	228
引当金繰入額	0	622
前期損益修正損	0	0
経常外費用計	0	850
当期経常外増減額	0	985
他会計振替額	757	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,362	△ 2,463
法人税、住民税及び事業税	0	315
当期一般正味財産増減額	△ 4,362	△ 2,778
一般正味財産期首残高	1,600,785	3,720,271
一般正味財産期末残高	1,596,423	3,717,493
II 指定正味財産増減の部	0	0
基本財産運用益	0	307
一般正味財産への振替額	0	△ 307
当期指定正味財産増減額	0	0
指定正味財産期首残高	0	19,160
指定正味財産期末残高	0	19,160
III 正味財産期末残高	1,596,423	3,736,653

4 資金調達及び設備投資の見込について

(1) 資金調達の見込について

借入の予定		<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
事業名	借入先		金額(単位:円)		使途
農地売買等事業	公益社団法人 全国農地保有合理化協会		130,000,000		農用地等買入資金
資金調達合計			130,000,000		

(2) 設備投資の見込について

ア 取得の見込

設備投資の予定		<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
事業名	設備投資の内容		支出又は収入の予定額 (単位:円)		資金調達方法 又は取得資金の使途
公園等管理運営事業	トラクター一式		6,186,240		自己資金
公園等管理運営事業	2トンダンプ		4,343,317		自己資金
緑地等管理受託事業	2トンダンプ 2台		9,651,040		自己資金
	その他 22件		22,877,078		自己資金
設備投資合計			43,057,675		

イ 重要な設備の除却及び売却の見込はございません。